退院前カンファレンスシート　　年　　月　　日

患者氏名　　病院名　　病棟

司会：MSW／看護師／ケアマネジャーなど適宜　　※所要時間を設定する

自己紹介（司会から）

1．現在までの経過と治療（主治医/看護師）

2．今後の治療方針（主治医/看護師）

3．在宅へ向けての希望と心配

本人：

家族：

4．入院中の状況、在宅での注意点

① 食事の内容と食事介助の方法

② 排泄状況（自立、一部介助、オムツ等）

③ 移動と移乗、入院中のリハビリテーション

④ 入浴等の状況と頻度

⑤ 睡眠、更衣、口腔ケア、その他

⑥ 認知機能、精神面の状況

⑦ 寝具、体位交換、皮膚トラブルの有無

⑧ 行っている医療処置

内容：

(操作、手技の習得)

本人：可・否　／　家族（　　）：可・否

⑨ 介護指導の内容

⑩ 定時薬と頓用薬

5．今後の生活へ向けての課題（在宅支援者）

6．退院後の調整

① 退院日時、退院後の受診

② 退院後の医療物品の処方、管理

③ 緊急連絡先や方法

④ 退院時の送迎手段

7．質疑応答、役割分担の確認

8．まとめ

退院時の準備物（受け渡し方法の確認）

☐ 診療情報提供書
☐ 看護サマリー
☐ リハビリサマリー
☐ 栄養サマリー
☐ 訪問看護指示書
☐ 特別訪問看護指示書
☐ 退院時処方
☐ 次回受診

～カンファレンスの心づもり～

ご本人、ご家族のみなさまへ

＊カンファレンスでは、退院後の生活に向けてシートの内容を参考に話合いを行います。

＊ご本人、ご家族それぞれの希望や心配、聞きたいこと等を事前に整理し、相談しておきましょう。何を相談して良いかわからない場合、シートを参考にしてください。

＊カンファレンスでも、支援者間で共通理解を図るため、ご本人、ご家族の想いを改めてお伺いします。

病院スタッフのみなさまへ

＊このシートは、在宅支援者が知りたい情報をまとめたものです。決してこのシートに書き込んでお渡しいただくものではありません。

＊記載されている項目を参考に、在宅支援者に情報提供してください。

＊カンファレンスの際、専門用語を多用せず、わかりやすく伝えましょう。

＊カンファレンスができない場合も情報提供をお願いします。

在宅支援者のみなさまへ

＊本シートは、カンファレンスに参加される際にご活用いただくためのものです。病院から記入済みの様式が配布されるものではありません。

＊カンファレンスは、単なる情報共有の場ではなく、退院後の生活を見据えて支援内容を具体化する場です。 事前に情報を整理し、「どのような支援が想定されるか」「何を確認しておくべきか」という仮説を持って臨みましょう。

＊それぞれの専門職の視点から気づいた点を持ち寄ることで、より具体的で実効性のある支援につながります。

＊なお、介護支援専門員の皆さまにおかれましては、「適切なケアマネジメント手法」に示されている基本ケアおよび疾患別ケアの視点を参考に整理していただくことも有効です。支援の抜け漏れを防ぎ、検討の質を高めることにつながります。

＊奈良市入退院連携マニュアル「退院・退所情報記録書」も併せてご活用ください。

※カンファレンスは、在宅生活までの最終確認です。事前に必要な情報を共有しておきましょう。